

PM学会四国支部5月度研究会議事録

日 時： 5月12日(月) 14:00～16:10
場 所： 香川大学幸町経済学部キャンパス研究交流棟5F
共 催： 香川大学地域共同研究センター技術交流協力会プロジェクトマネジメント研究会
講 演： 「エクセル利用のプロジェクト・データ・マネジメント」
講 師： 徳島文理大学教授 小山 健氏、REVO株式会社 横井 恵利氏
講 演： 「TOCによる経営改革（生産性改善編）」
講 師： 株式会社五星 神原 孝行氏
出席者： 40名（別紙出席者リスト参照）
司会進行：板倉 宏昭（四国支部事務局）

内 容：

四国支部 司会の挨拶に続き、講師の小山先生による講演があった。（約35分）

「エクセル利用のプロジェクト・データ・マネジメント」

PMBOK（プロジェクトマネジメント知識体系ガイド）の多くのマネジメント、例えば、タイム・マネジメント、コスト・マネジメント、品質マネジメント、リスク・マネジメント、では、定量的な管理が必要である。これらの管理を容易に行う手法として、例えば、パレート図、ヒストグラムなどのいわゆるQC七つ道具、統計的方法、多くのイベントの組み合わせた場合の総合的な見積もりをするためのシミュレーション手法などがある。エクセルを利用してこれらの手法をうまく活用できるよう、具体的な操作を含めて発表した。

続いて、質疑応答・ディスカッションでは3人の方から質問があった。（約10分）

15分の休憩の後、講師の神原様による講演があった。（約50分）

「TOCによる経営改革（生産性改善編）」

株式会社五星では、現在、思考プロセスやCCPMなど、制約条件の理論（TOC）の考え方を基軸とした生産性改善を展開中。このことにより、総労働時間の短縮と社員一人当たりのスループットの増加を合わせて、過去最低期の約2倍の生産性を実現しようというもの。

続いて、質疑応答・ディスカッションでは5人の方から質問があった。（約20分）

事務局から、今後の研究会の予定等のご案内を行った。

講演の後、16時30分より、香川大学幸町教育学部キャンパス生協食堂にて懇親会を行った。

以 上